

予 算 要 求 資 料

令和 8 年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：精神保健費

事業名 マイナンバー情報連携精神保健システム改修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 精神保健福祉係 電話番号：058-272-1111 (内3313)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 462 千円 (前年度予算額： 3,557 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,557	2,371	0	0	0	0	0	0	1,186
要求額	462	0	0	0	0	0	0	0	462
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

令和 7 年 4 月 1 日より、J R グループの旅客鉄道株式会社の旅客運賃の割引の対象に新たに精神障害者が適用されることとなった。これに伴い、マイナポータル利用者の利便性を向上させるため、厚生労働省が作成するデータ標準レイアウトに合わせて、鉄道運賃割引に必要な情報をマイナンバーと連携できるようにシステム改修を行う。

(2) 事業内容

精神保健システム改修業務の委託

《委託内容》

- ・団体内連携テスト
- ・副本再登録支援・確認等

(3) 県負担・補助率の考え方
県10／10

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	462	精神保健システム改修業務の委託
合計	462	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ
第8期岐阜県保健医療計画

(2) 国・他県の状況
厚生労働省が主体となり、全国共通でデータ標準レイアウトの改版を行う。

(3) 後年度の財政負担
無

(4) 事業主体及びその妥当性
県
(委託先：現行システム保守委託事業者)

事業評価調査書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和7年度に厚生労働省から示されるデータ標準レイアウトの改版に伴い、改版箇所をマイナポータルと連携できるよう精神保健システムの改修を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

システム改修事務を数値化できないため。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<div></div> <p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>
令和5年度	<div></div> <p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>
令和6年度	<div></div> <p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)
3

精神障害者保健福祉手帳等の発行数は増加しており、引き続きシステムにより発行管理を行う必要があるため、システム改修は必要である。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

国によるデータ標準レイアウトの改版に併せて、都度システム改修を行う。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

精神障害者保健福祉手帳等の所持者は増加傾向にあることから、所持者の適正な把握及びマイナンバー連携等をスムーズに行うことができるよう、引き続きシステムによる管理を行う。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課
組み合わせる理由
や期待する効果 など